

「認知症なんもなんも」

今月のコラムの題名になっているこの言葉。
この言葉を聞いたことがある人が、どれほどいらっっしゃいますでしょうか…！

県では、認知症の正しい知識と理解の普及啓発を目的に、令和5年度、ピアさん（詳しくは Vol.2 をご覧ください）とそのご家族の協力を得て、CM を作成しました。その時にできた合言葉が「認知症なんもなんも」です。

「認知症になっても何ともないよ」「認知症になっても大丈夫だよ」という思いが込められています。

—CM 作成の裏話—

下の画像は、CM の冒頭に流れる映像の一部です。当初出来上がったものは、仮名、年齢、所在地などのテロップは入っていませんでした。

しかし、CM についてピアさんにご家族に報告したところ、ご家族から「名前は仮名にしても、年齢や住んでいるところはぜひ入れてください。青森県に実在する人なんだっていうことを伝えてください。」とお話を受けました。まさに「他人事ではなく自分事」です。すぐに業者へ連絡し、ぎりぎりまで調整していただき、このCM が完成しました。

わずか30秒ですが、たくさんの人の思いが詰まったCM です。



今まさに診断を受けた方、日々認知症のご家族を支えている方は「“なんもなんも”なんて言ってもらえない！」というのが、本音だと思います。

今はまだ、綺麗事だと言われてしまうかもしれない言葉ですが、一人でも多くの人が「認知症なんもなんも」と言える青森県を目指して、これからも取り組んでいきたいと思っています。